

主な業務の執行状況

	件名	執行状況・経緯	内容
1	日本原燃への使用済燃料再処理役務等の委託に関わる事項	<p>① 契約履行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月11日 原子力規制庁に提出した事業者対応方針の実施状況等について日本原燃から聴取 <hr/> <p>② 事業変更許可補正申請に係る取組み確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月29日、12月11日 再処理施設等の今後の審査対応の見通し等について日本原燃から聴取 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本原燃から、以下の取組み等について確認した。 <ul style="list-style-type: none"> - 設備の全数把握及び状態確認のうち、STEP1で現場確認できなかった高所・狭隘部については点検継続中。 - 再処理施設および廃棄物管理施設における事業者対応方針の実施状況等について、原子力規制庁の保安検査（11月6日～12月5日）を受けた。再処理施設については、12月12日まで検査期間が延長されている。 ・機構としては、引き続き、日本原燃の保安規定違反の再発防止対策を含む改善活動の取組状況を確認するとともに、確実な実施を促していく。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・日本原燃から、以下の取組み等について確認し、しゅん工に向けた許認可への対応や工事の計画的な実施に加え、保守管理の強化や技術力の向上等、安全・安定操業に向けた取組みについても計画的に進めていくよう促した。 <ul style="list-style-type: none"> - 11月9日にMOX燃料加工施設の建屋容積変更に係る設計及び工事の方法の変更認可申請書、並びに低レベル廃液処理設備設置に係る設計及び工事の方法の認可（設工認）申請書を提出。 - 引き続き、設工認申請書を順次提出し、工事を進めるよう取り組んでいく。 ・機構としては、原子力規制委員会への対応状況を注視していくとともに、都度、しゅん工に向けたスケジュールや取組みを工程管理の一環として確認していく。